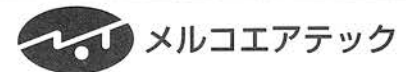


ダクト用システム部材  
給排気グリル



取扱説明書（据付説明書付）

この製品は換気扇の給排気口として、住宅居住室内の天井・壁・床（ただし、踏みつけられない場所）に据付けて使用してください。それ以外の用途・場所には使用（据付け）しないでください。

■ 据付けを始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。

■ 据付けは販売店・工事店様が実施してください。

**据付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。**

ご使用の前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

なお、お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管してください。

お客様ご自身では据付けしないでください。（安全や機能の確保ができません）

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

給排気グリル		給排気グリル（フィルター付）		
形名	適用パイプ口径 (mm)	形名	フィルター 仕様	適用パイプ口径 (mm)
AT-100QK3	φ 100	AT-100QKN3	ネット フィルター	φ 100
AT-100QK3-BE		AT-100QKN3-BE		
AT-100QK3SN		AT-100QKN3SN		
AT-100QKK3		AT-100QKF3SN	不織布フィルター	
AT-150QK3	φ 150	AT-100QKKN3	ネット フィルター	φ 150
AT-150QKK3		AT-150QKN3		
AT-200QK3	φ 200	AT-150QKKN3		φ 200
AT-200QKK3		AT-200QKN3		
		AT-200QKKN3		

●適用パイプの種類

- ・スパイラルダクト
  - ・硬質ポリ塩化ビニル管（VU）
  - ・硬質ポリ塩化ビニル管（VP）  
※φ 200タイプは硬質ポリ塩化ビニル管（VP）には据付けできません。
  - ・アルミフレキシブルダクト
- 形名末尾に「SN」の付く製品は風量調節機能はありません。

**安全のために必ず守ること**

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で説明しています。



**注意**

誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの



指示に従い  
必ず行う

- 据付けは確実に（落下によりけがをする原因）
- 据付けやお手入れの際は、手袋を着用する（着用しないとけがをする原因）
- 据付けやお手入れの際は、必ず接続されている換気扇を停止してから行う（運転状態での作業はけがの原因）

**据付け前の準備**

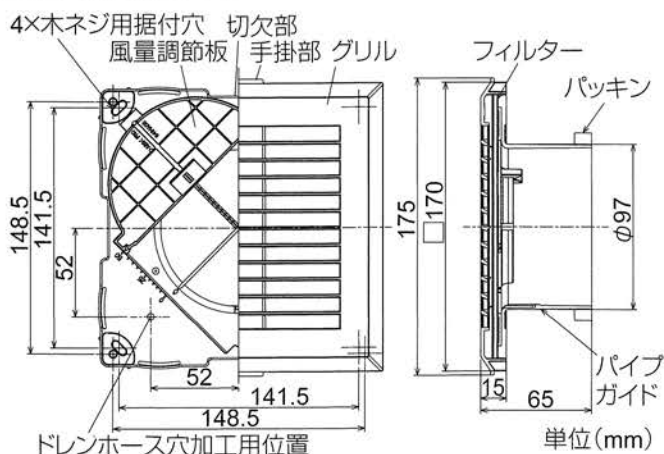
- 石こうボードに直接固定する場合は下記のものをご用意ください。
  - ・市販の石こうボード用アンカー……4本（φ 3.5 木ネジ用）
- 天井面に取付けてダクト用換気扇のドレン処理をする場合は下記のものをご用意ください。
  - ・市販のビニールホース（外径 18mm、内径 13mm）

## 据付け前のお願い

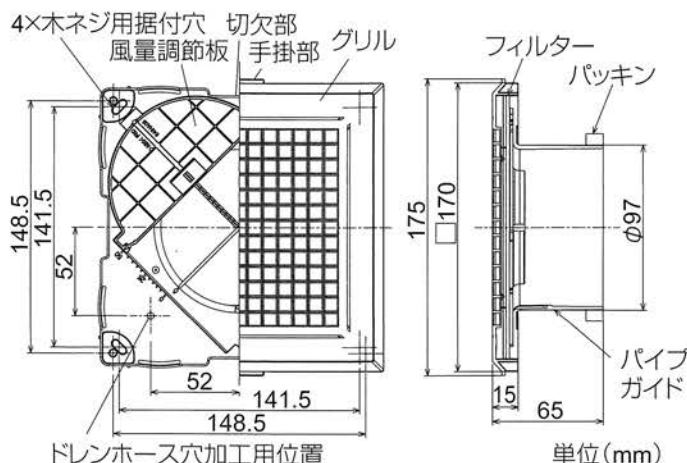
- 高温（40℃以上）になるような場所では使用できません。
- 直接炎・油煙があたるおそれのある場所や有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用できません。
- メンテナンスのできる場所に据付けてください。
- 給気用途で使用の際は火災報知器の感知部から 1.5m 以上離れた場所に据付けてください。
- 自然給気（24 時間換気方式の排気による圧力差を利用する給気）用途で使用の際は以下のことをお願いします。
  - ・ 接続するダクトは雨水の浸入を防止するため、屋外に向けて 1/30 の下り勾配をつけてください。
  - ・ 必要換気量を確保するため、給排気グリルの風量調節板を全開にしてください。（半開や全閉で使用すると結露が発生する可能性がありますのでさけてください）
  - ・ 屋外部材を組み合わせる場合、壁厚が薄いと据付けられない場合があります。
- 据付けるダクトに変形（ツブレ等）がないことを確認して据付けてください。
- 床面に据付ける場合、グリルに重いものをのせたり、足で踏む場所には据付けないでください。
- 据付け場所の環境によっては結露することがあります。
- 据付面に反り・凸凹がないか確認して据付けてください。
- 浴室へ据付ける場合は、付属の木ネジを市販のステンレス製木ネジに変更してください。（AT-100QK タイプは除く）

## 外形寸法図

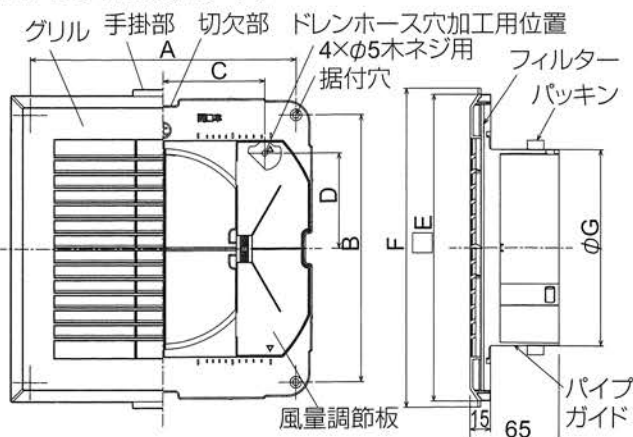
### ■ AT-100QKタイプ



### ■ AT-100QKKタイプ

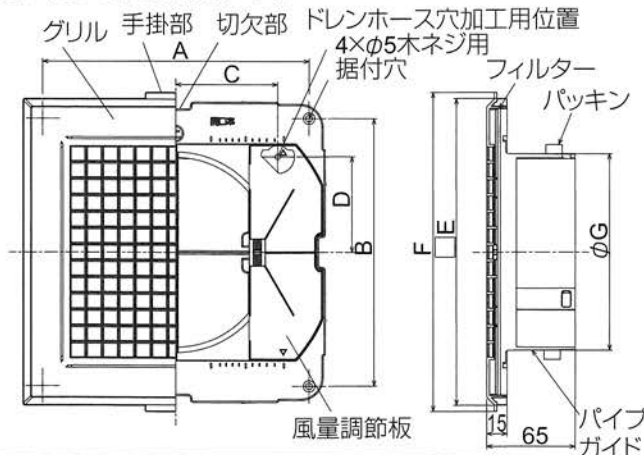


### ■ AT-150・200QKタイプ



形名	A	B	C	D	E	F	G
AT-150QKタイプ	196	196	75	70	225	234	144
AT-200QKタイプ	256	256	100	95	285	294	197

### ■ AT-150・200QKKタイプ



形名	A	B	C	D	E	F	G
AT-150QKKタイプ	196	196	75	70	225	234	144
AT-200QKKタイプ	256	256	100	95	285	294	197

### 据付可能場所

天井・壁・床（踏みつけられない場所）

### 付属部品

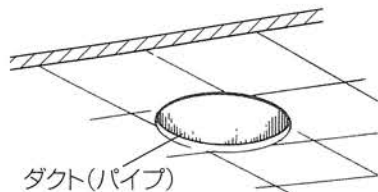
- 木ネジ（鉄製）…4本  
（パイプガイド裏側に付属）
- ※ AT-100QK タイプのみ  
ステンレス製



# 据付方法

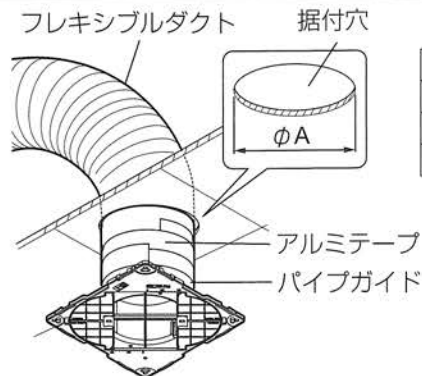
## 1. 据付け前の準備

### スパイラルダクト・硬質ポリ塩化ビニル管の場合



- 1.ダクト配管を行い、確実に固定する。
- 2.天井材の据付位置にダクト（パイプ）の内径に合わせた穴を開ける。  
●ダクトは天井材・壁面から出ないようにしてください。
- 3.グリルの手掛部を持ってグリルとパイプガイドを分解する。
- 4.パイプガイドの裏側にある付属ネジを取りはずす。  
※以上は天井据付の場合を示します。壁据付・床据付の場合も同様に行ってください。

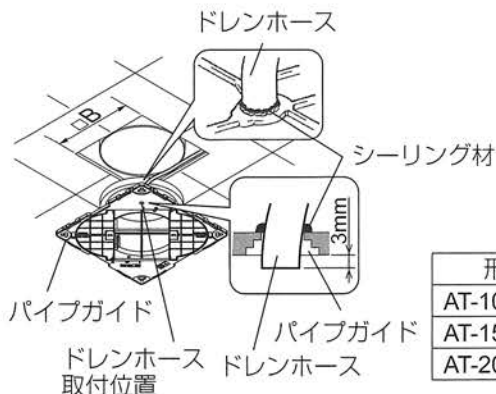
### アルミフレキシブルダクトの場合



単位 (mm)

形名	A
AT-100 タイプ	130
AT-150 タイプ	180
AT-200 タイプ	230

- 1.天井材の据付位置にφ A の穴を開ける。
- 2.パイプガイド裏側にある付属ネジを取りはずす。
- 3.グリルの手掛部を持ってグリルとパイプガイドを分解する。
- 4.アルミフレキシブルダクトを 100mm 以上引き出してパイプガイドと接続し、風漏れがしないよう市販のアルミテープで接続部を巻付け固定する。



単位 (mm)

形名	B
AT-100 タイプ	125
AT-150 タイプ	175
AT-200 タイプ	235

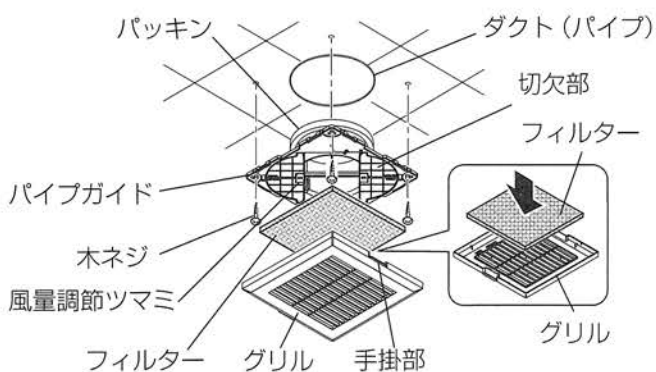
### ドレン処理をする場合

- 1.天井材の据付位置に□ B となるよう角穴を開ける。
- 2.ドレンホース取付位置側の風量調節板を取りはずす。  
●AT-100 タイプは取りはずし不要です。
- 3.ドリル等でドレンホース取付位置センター（凹部）にφ 19mm の穴をあける。
- 4.ドレンホース（外径φ 18mm、内径φ 13mm のビニルホース）を穴に通し、周りをシーリング材で処理する。

### お願い

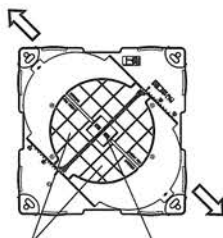
- ドレンホースの先端はパイプガイドから 3mm 以上出ないようにしてください。

## 2. 本体の据付け

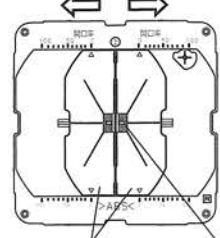


- 1.パイプガイドをダクトに差し込み、付属の木ネジ（4本）で天井材に締め付ける。  
●石こうボードに直接据付けを行う場合は、必ず市販の石こうボード用アンカーを使用してください。  
●ネジ締め付け時は斜めにならないよう、真っ直ぐに締め付けてください。  
●パイプガイドが変形・破損に至ることがないように締め付けてください。
- 2.必要に応じて風量調節ツマミにより開口面積を調節する。  
●自然給気用途で使用の際は全開にしてください。（半開や全閉で使用すると結露が発生する可能性があります）  
●形名末尾に「SN」の付く製品は風量調節機能はありません。
- 3.フィルター付の場合は図のようにグリルの内側に入れる。
- 4.グリルの手掛部とパイプガイドの切欠部を合わせてはめ込む。  
●お好みの風方向に合わせてはめ込む。（形名に「QKK」の付く製品は除く）

[AT-100タイプ]



[AT-150・200タイプ]



風量調節板 風量調節ツマミ 風量調節板 風量調節ツマミ

### お願い

- グリルをパイプガイドへ確実にはめ込んでください。はめ込みが不十分な場合、グリルが落下するおそれがあります。

## 据付け後の確認

据付け後、下記の確認をお願いします。

- ・ グリルが正しく取付けられているか？
- ・ 据付面と製品の間に着しいすき間がないか？
- ・ ネジ類にゆるみなどがいないか？

## お手入れ

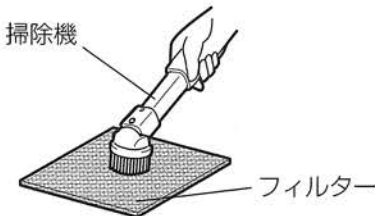
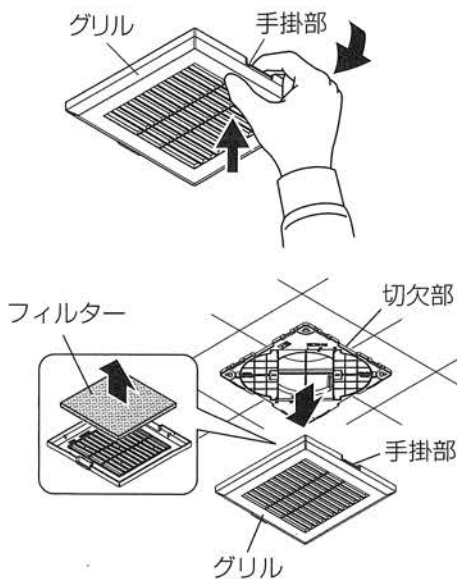
グリルやフィルターにほこりなどが付着すると換気扇の風量低下や異常音発生の原因になります。2か月に1度を目安として清掃してください。

## ⚠ 注意



指示に従い必ず行う

- お手入れの際は、手袋を着用する（着用しないとけがをする原因）
- お手入れの際は、必ず接続されている換気扇の運転を停止してから行う（運転状態での作業はけがの原因）
- お手入れの際は足元が不安定な状態でグリルの着脱を行わない（足元が不安定な状態での作業はけがの原因）



1. グリルをはずす。
  - 手掛部に指先をあてて、下側に引っ張るとはずれます。
2. グリルからフィルターを取りはずす。
3. フィルターの清掃をする。
  - 軽く手でたたかまたは掃除機でほこりを吸い取る。汚れのひどい場合は、水またはぬるま湯（40℃以下）に中性洗剤を溶かして押し洗いをし、よく乾かす。
  - ネットフィルターは定期的な清掃により繰り返しご使用いただけますが、著しいフィルターの目詰まりやフィルター繊維の破損、ほつれがひどい場合などは下記の交換用フィルターを購入し、交換してください。
  - 不織布フィルターは、水洗い5,6回を目安に下記の交換用フィルターを購入し、交換してください。

交換用フィルター	適用機種	フィルター仕様
AT-100QKF2-F	AT-100QKN3, AT-100QKN3SN AT-100QKN3-BE, AT-100QKKN3	ネットフィルター
AT-100QK3-F	AT-100QKF3SN	不織布フィルター
AT-150QKF2-F	AT-150QKN3, AT-150QKKN3	ネットフィルター
AT-200QKF2-F	AT-200QKN3, AT-200QKKN3	ネットフィルター

## お願い

- もみ洗いは絶対におやめください。
  - 熱湯で洗ったり、直接火にあてて乾かしたり、ドライヤーなどで温風をあてて乾かすことは絶対にしないでください。
4. グリルを清掃する。
    - ぬるま湯（40℃以下）に浸した布をかたくしぼってふく。汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取る。
  5. フィルターをグリル内側へ入れる。
  6. グリルの手掛部とパイプガイドの切欠部を合わせてを元通りにはめ込む。

## お願い

- フィルター付タイプはフィルターをはずす際に虫やほこりが落下する場合がありますのでご注意ください。
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。  
シンナー・アルコール・ベンジン・ガソリン・灯油・スプレー・酸性洗剤・アルカリ性洗剤・化学ぞうきんの薬剤・クレンザー等けん材入りの洗剤・殺菌剤・消毒剤など（変質・変色する原因になります）
- 交換用フィルター付グリルは、純正品をご使用ください。  
純正品は、下記にてお買い求めいただけます。

オンラインショップでのご注文

<http://www.melcoairtec.jp/>

右のQRコードからもアクセスできます

※QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。



お電話でのご注文

・フリーダイヤル 0120-66-9893

## 株式会社メルコエアテック

〒508-0011 岐阜県中津川市駒場526-2 フリーダイヤル TEL: 0120-66-9893 FAX: 0120-66-9895  
ホームページアドレス: <http://www.melcoairtec.co.jp/>